

第2回学校運営協議会記録

日時 令和7年12月9日(火)10:00～

場所 札幌聾学校 多目的室

【委員】

氏名	役職	出欠状況
渥美 建治	北区北地区民生委員・児童委員協議会副会長	出席
小泉 詔信	北24条商店街振興組合理事長	出席
杉本 五郎	北海道札幌聾学校同窓会会長	出席
松井 紗和子	北海道札幌聾学校PTA会長	出席
渋谷 雄幸	公益社団法人札幌聴覚障害者協会理事長	出席
高野 賢一	札幌医科大学医学部教授	欠席
船山 大介	放課後デイサービスふくろう管理者	出席
佐藤 信太郎	北海道警察札幌方面北警察署生活安全課長	出席
佐賀 聡	北海道札幌北高等学校長	出席
菅野 弘尊	北海道札幌聾学校長	出席

【学校の取組についての主な意見】

- ・学習発表会の中学部の発表は、北24条の歴史についてよく調べ、手話を活用しながら発表しており、素晴らしいと感じた。
- ・子どもたちが積極的に交流しながら、自発性、尊重性、主体性などが育っていると感じており、学校の教育が非常に優れていると感じた。
- ・教室での学習だけでなく、町内会や警察など、地域の教育資源を活用した取組を進めていると感じる。交流や体験を行うなど、より社会を生かした学習ができるとよい。

【意見交換について】

熟議の柱「①学校が皆さんにできること」、「②学校に対してできること」、「③学校への要望・意見・期待すること」に関わって

- ・PTAの立場から、聾学校の取組について保護者が集まる機会を通して周知したい。
- ・部活動などのほか、学校行事を活用した聾学校の生徒との交流について検討したい。
- ・地域や社会と関わりを持つ中で、聾学校についての周知を広めていただきたい。
- ・町内会に学校行事やボランティア等への参加を広く呼びかけたいので、実施日が分かるものについては、可能な限り早めにお知らせいただきたい。
- ・札幌聴覚障害者協会から学校の取組に合う人材を講師等として派遣することが可能。
- ・PTA会長や校長から、成人ろう者に向けて学校の取組を紹介していただきたい。
- ・福祉事業所と学校との交流や連携の機会を広げることで、子どもへの指導や支援の効果高めるとともに、双方の職員の専門性向上につなげられると感じている。
- ・各事業所においては聴覚障がいのある子どもの対応方法についての研修ニーズが高いため、定期的な施設の公開や見学のほか、勉強会（研修）を行っていただけるとよい。